

岡山操山 岡山操山高校同窓会

会報 第6号

令和6年3月1日発行



絵：元校長 近藤 治 先生（2016.4～2020.3）



同窓会会長
大原 利憲

第6号会報発刊にあたって

岡山操山高校も我々同窓生もコロナ感染症により多くのイベントが中止や延期になりましたが、まだ完全には収束していません。しかしやっと日常を取り戻してきているように思われます。学校においてコロナの生徒さんが発生するたびに登校自粛などにより、計画していた部活や多くの行事が中止や延期になり、なかなかモチベーションがあがらず、体調管理に苦勞されたことと思います。この会

報も第6号となりますが、編集チームも少しずつ代替わりをして新しいメンバーに受け継がれています。本年度は山岳部が北海道のインターハイで全国優勝した画期的な年でもありました。多くの分野で生徒さんが活躍され、同窓生として嬉しい限りです。

今年度の同窓会総会は、令和5年11月18日に約120人の出席者となり、母校にまつわるクイズなどの企画があり、学校の歴史を振り返ることができました。若い年代が新たに総会に集い、出席者の多いにぎやかな学年もあり、これも新しい同窓会のあり方だと感じました。

同窓生の動向については各学年の同窓会も少しずつ増えていますが、まだまだ対面での開催が難しいのと、個人情報の管理なども厳しくなり、お互いに連絡がとれにくい時代を迎えています。しかし、直接会って話をしてこそ仲間の絆が深まりますので、今後とも同窓会関連のイベントを増やし、母校岡山操山高校を盛り上げるために日々努力してまいります。



校長
藤岡 隆幸

校長あいさつ

今年度、本校に着任しました校長の藤岡隆幸です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度はコロナ禍が明けて様々な活動を制限なく行うことができるようになりました。コロナ禍を経験したことにより、生徒が成長する上で体験や交流、人や社会と直接に関わる機会は欠かせなく、集い交流する学校という場の大切さを再認識しました。同時に、社会の急速

なデジタル化も踏まえ、一人一台端末の環境を活用して学びがより多様で充実したものとなるよう取り組みを進めたいと考えています。

また、令和3年度から文部科学省の「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業」指定により、“未来の岡山と世界のWell-beingの実現に貢献するグローバルリーダーの育成”を目指し、特色ある教育活動に取り組んできました。一女からの「和して流れず」、二中からの「松柏」の精神は、私たちに「個としての自立」と「多様な人々の共生」との両立・調和によって、よりよい社会の形成者となることを教え示しています。一人一人の多様な幸せであるとともに社会全体の幸せでもあるWell-beingの理念の実現を目指す上で、一人一人が社会に関心を寄せ、社会の当事者として主体的に考え責任ある行動ができるようになることが大切と考えており、生徒にそうした力を育みたいと考えます。

新しい時代を切り拓いていく後輩たちの更なる成長に向けてご期待・ご支援をいただきますようお願いいたします。

結びに同窓生の皆様のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

岡山操山高校に在勤中の卒業生（同窓会係）

（令和6年3月1日現在）

☆教諭（副主任）	伊藤 俊輔 平成17年卒
石井 浩治 昭和56年卒	土井 章 平成21年卒
☆教諭（主任）同窓会係 主担当	平松 真弓 平成23年卒
岡本 則清 昭和59年卒	☆補習科助手
☆教諭	井上明日香 平成18年卒
坪井 義浩 平成元年卒	☆通信制教諭
服部 真理 平成12年卒	鷹取 智子 昭和60年卒
小野 祐介 平成15年卒	安井 悟 昭和55年卒

☆事務補助員
時澤 洋一 平成18年卒
（通信制）
係外
☆事務局長
石井美由紀 昭和57年卒

令和6年3月卒業 同窓会連絡係（全日制、通信制）

◎は評議員

全日制（普通科）	
1組 酒井 透吾	井上 遙奈
2組 阿部 陽太	菊地 奈那
3組 中尾 晟也	畑中満里奈
4組 有道 碧◎	伊藤凜々歩
5組 渡辺 由壱	官能 史季
6組 原田真太郎	岩瀬 千笑◎
7組 小倉 柊人◎	河野 優奈◎
通信制（普通科）	
池本 咲月◎	土谷 慶人◎

同窓会総会の報告



令和5年11月18日（土）岡山プラザホテルにて、同窓会総会を参加者120名で開催いたしました。大原利憲会長（昭和40年卒）と藤岡隆幸校長からのご挨拶、田淵薫副会長（昭和50年卒）からの評議員報告に続いて、全国大会で好成績を残され「文武両道の岡山操山」の名を知らしめてくださった生徒さんへ同窓会からの会長特別表彰贈呈式がありました。激みなく堂々とスピーチされる生徒さんに、同窓生として、誇らしさと頼もしさを感じました。

懇親会是中野英一大先輩（昭和27年卒）の乾杯の音頭で始まりました。

本年より、同窓会総会の企画運営は、卒業年度の担当制で実行委員を設けています。実行委員で話し合いを重ね、「操山クイズ」を企画しました。

「国語」「音楽」など学科別の問題で、着席テーブル対抗で、操山愛を競い合いました。

校内の人見絹枝像のポーズをステージ上で再現する「体育」、校門の広さは白ネギ何本分かを当てる「数学」の問題などでは、笑いが起こり、大いに盛り上がりしました。

本年の担当学年である昭和63年卒は「この機会に久しぶりに集まろう」とLINEグループを作り、30名が総会に出席しました。総会には同窓生なら誰でも参加できると知らず、初参加という方がほとんどでしたが、企画や受付の手伝いをしたり、旧友と親交を深めたりしていました。

奥田信一副会長（昭和43年卒）のエールで、全員で校歌を斉唱して、世代を超えた同窓の輪が広がった楽しい宴を締めくくりました。

次回同窓会総会は、令和6年11月23日（土）に開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

懇親会参加ご希望の方は、同窓会事務所までメールにてご連絡ください。

福島 直美（昭和63年卒）

会長特別表彰



令和5年度 会長特別表彰贈呈式

令和5年度 会長特別表彰者

氏名	学年	所属	大会名	部門	結果
荒川 雄一朗	高校3年	山岳部	令和5年度全国高等学校総合体育大会登山大会 第67回全国高等学校登山大会	団体男子	全国1位
山田 晃平	高校3年	山岳部	令和5年度全国高等学校総合体育大会登山大会 第67回全国高等学校登山大会	団体男子	全国1位
山根 圭裕	高校2年	山岳部	令和5年度全国高等学校総合体育大会登山大会 第67回全国高等学校登山大会	団体男子	全国1位
白砂 龍之介	高校2年	山岳部	令和5年度全国高等学校総合体育大会登山大会 第67回全国高等学校登山大会	団体男子	全国1位
有松 由梢葉	高校3年	ボート部	特別国民体育大会ローイング競技	少年女子舵手付き クドルブル	7位
岡崎 芽依	高校2年	陸上競技部	JOCジュニアオリンピックカップ 第17回U18/第54回U16陸上競技大会	女子1500m	5位

会計報告

(2022年9月1日～2023年8月31日)

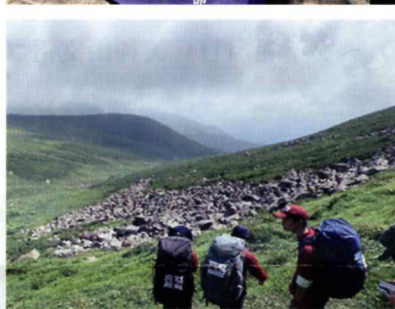
2022年度決算書 (単位:円)					
項目	【収入の部】	金額	項目	【支出の部】	金額
入会費	全日制卒業生3,000円×272名 通信制卒業生2,000円×80名	976,000	人件費		356,200
寄付金	操山高校同窓会会員から寄付金290口	1,590,500	会議費	評議員会、総会経費補助	321,402
雑収入	総会懇親会会費、預金利息	221,088	旅費	関東操山会出張旅費(2名)	65,500
			新入会員 記念品料	卒業生記念品	184,100
			慶弔費		0
			通信費	総会等会議案内、会報郵送料等	425,430
			需要費	会報製作費、印刷代	581,638
			使用料	一女記念碑使用料	2,145
			雑費	記念碑移設工事代金、 寄付金振込手数料	138,595
			助成金	梅操会、全国大会出場、 教員学術研究	711,224
小計		2,787,588	小計		2,786,234
	前年度からの繰越金	6,035,606		次年度への繰越金	6,036,960
合計		8,823,194	合計		8,823,194

母 校 は 今

山岳部 (全国優勝)

昨年度(令和4年度)、山岳部は女子がインターハイで7位となっています。上級生が下級生を指導し、卒業生が支援するという仕組みが本校山岳部の強みです。1・2年生は上級生を上回る結果を出すことで、上級生・卒業生の恩に報いるために「近い将来、全国の頂に立つ」ことを目標として活動してきました。

その「近い将来」は今年度訪れました。山岳部男子は、岡山県勢として初めて「**全国の頂、日本一**」に立ちました。事前踏査を含めると2週間という長きにわたり、4名の選手は北海道の大自然の中で自分と向き合い、限界に挑戦しました。この貴重な経験は、次年度へと引き継がれていくことでしょう。



令和5年度インターハイ
(北海道・大雪山一帯)

文化系部活動

文化系部活動についても、8月の全国高等学校総合文化祭(総文祭)を中心に多くの全国大会に参加しました。文芸部2年角田千智さんは総文祭の短歌部門に、美術部3年沖菜々心さん、島田愛子さんは美術工芸部門に、棋道部3年厨子由翔君は将棋部門(予選敗退)に参加しました。総文祭以外では、文芸部2年角田千智さんが全国高等学校文芸コンクールで入選、棋道部1年津川賢史君が文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会囲碁部門に出場と岡山県代表として活躍しました。

また、中学校・国際塾の生徒6名は第28回全国中学・高校ディベート選手権に参加し、予選を2位で通過しましたが、惜しくも決勝トーナメント1回戦で敗退しました。



全国高等学校総合文化祭 将棋の部



「reduced」絵:沖 菜々心

軟式野球部 (通信制)

本校の軟式野球部が、今年も岡山県大会、東中国大会の優勝を経て、第70回(令和5年)全国高等学校定時制通信制軟式野球大会に出場し、ベスト8という結果を残しました。

今年度も部員10人、練習は週一回という厳しい状況下、集中して練習に励んできました。

優勝には届きませんでしたが、熱く果敢に、一生懸命なプレーを見せてくれました。

岡山県大会(6月10日、11日)

岡山操山 16-2 倉敷翔南

岡山操山 11-4 鳥城

東中国大会(6月24日)

岡山操山 10-0 クラーク記念国際(鳥取)

全国大会(8月16日~8月19日)

岡山操山 13-6 クラーク記念国際(熊本)

岡山操山 0-13 長尾谷(大阪)



ボート部

鹿児島で行われた特別国体ボート競技少年女子舵手付きクォドルブルのメンバーとして有松由栞菜さんが選出され、第7位という成績を収めました。

岡山県少年女子チームとして平成22年以来の入賞に貢献することができました。

今年度は、岡山操山高校の女子としても13年ぶりの全国高校総体出場、全国高校選抜出場を果たしました。

岡山操山高校としても、再び全国大会で入賞できるよう日々努力しています。



操山高校生の活動トピックス

One Young World グローバル会議2023

令和5年10月2日から5日にかけて、イギリス北アイルランドのベルファストで開催された「One Young World グローバル・サミット2023」に岡山県の高中生代表として、3年若松菜弥さんが参加しました。"One Young World"は世界196か国から各国を代表する若手リーダーたちが一堂に会する世界最大級の国際サミットで、若松さんは参加者の中では最年少でした。4日間にわたり、産業界・政界、その他社会活動における世界のトップリーダーらと対面し、スピーチやプレゼンテーション、パネルディスカッションなどに参加し、実際にアクションを起こして課題解決をするための議論を行いました。今後は「OYWアンバサダー」としてグローバル社会での活躍が期待されます。



修学旅行(台湾) 6月20日(火)~23日(金)

関東地方および台湾の2コースで実施しました。海外への修学旅行は県内の高校でいち早く実施し、現地の高校で交流をしてきました。



体験授業中
工業系高校ならではの実習も一緒にし、台湾での友人の輪が広がりました。



台北の故宮博物院を見学しました。
悠久の歴史を見るには時間もいくらあっても足りませんでした。



令和5年12月には台湾の交流校が訪日して再会しました。6月に会った友人に、今度は操山で箏曲の演奏体験、授業体験をしてもらい、おもてなしのお返しができました。

梅操会の報告

令和5年10月3日（火）～8日（日）、天神山文化プラザ第2展示室において第36回梅操展を開催しました。

岡山操山中学・高校の先生方のご協力のもと、梅操会会員20名、在校生54名による計100点余りの作品（洋画、日本画、書、工芸、写真）を展示し、前年を上回る来場者でにぎわいました。

また、会場を待ち合わせ場所にしてミニ同窓会が開かれたり、会場を訪れた在校生と卒業生が交流したりと、梅操展ならではの様子が見られました。

梅操会は岡山操山高校初代校長であった尾野作次郎先生の発案により昭和62年に発足した美術作家集団です。現在、昭和29～平成10年卒の25名が所属しています。

梅操展を同窓生交流の場としてさらに充実させるため、新たな会員を募集しています。お気軽に事務局までお問い合わせください。（baisokai@icloud.com）

なお次回の第37回梅操展は、令和6年10月22日（火）～27日（日）天神山文化プラザ第1展示室の予定です。

[事務局：道城 謙治（昭和47年卒）]



関東操山会の報告



関東操山会 会長
香山 充弘
昭和39年卒

令和5年6月3日（土）、ホテルグランドヒル市ケ谷にて、関東操山会が開催されました。開催日前日は台風、岡山から出席の藤岡隆幸校長先生は飛行機から新幹線へと移動手段を変更して参加となりました。しかしながら、当日は晴天、関東エリアの方々、岡山からの出席の方々など約140名が集い、親睦をはかりました。素敵な出会い、懐かしい同窓生との交流、音楽の演奏、福引（岡山に関連の商品など）、応援団、校歌斉唱など大いに盛り上がり、とても楽しい会となりました。本年は昭和46、55年卒の方々が幹事団（浅沼 知行 幹事長 昭和46年卒）として受付・企画・進行をご担当されました。令和6年度は昭和47、56年卒の方々が幹事団の予定です。関東エリアにお住まいの方、幹事団と同学年の方、お仕事などで関東に縁ある方などなど、是非、ご参加ください。

[上田 桂子（昭和63年卒）]

日時：令和6年6月16日（日）正午～14時 場所：ホテルグランドヒル市ケ谷

●ご連絡・お問い合わせ先：関東操山会事務局

TEL 03-3813-8951 岡田 恵（昭和47年卒） E-mail souzan.kantou21@gmail.com



各学年の同窓会の報告

昭和36年卒業生の同窓会

卒業時に450名を超えた私たちはコロナのために77歳の喜寿開催ができなかったので、令和5年に傘寿を祝おうと同期会を開催しました。

63名が参加して、冒頭で恩師と80名の級友の冥福を祈り、続いてただ一人ご健在の恩師の役重正憲先生からの激励の言葉を披露しました。

その後はお互いの近況や欠席者の情報を元気な声で伝え合い、再会の喜びに浸りました。今後は一年に1回小会場での同期会を案内なしで開催することを決めて散会しました。

(昭和36年卒 赤坂 慎輔)



岡山操山高校 昭和36年卒 傘寿同期会 令和5年6月3日 於 アークホテル岡山

昭和40年卒業生の「喜寿記念」同窓会

令和5年4月開催

「君らは卒業してからも元気だな～」同期会を開くたびに先生方からいただいた言葉です。

私たちは高校1年生の時、岡山国体でマスケームに出場し、3年生で東京オリンピックを経験した学年です。同期の大原利憲同窓会長を中心に良く結束してきた私たちは、8回目の今回は87名が集まりました。前回の135名には及ばなかったものの、コロナ禍にあっても全国から多くの同級生が元気な姿を見せて大盛会となりました。3年後には「傘寿」を迎えますが健康寿命を延ばそうと誓いあって散会しました。

(昭和40年卒 柴岡 元)



昭和46年卒業生の同窓会

生きていることを確認する会

9月18日(月/敬老の日)、岡山シティホテル桑田町にて「70歳を過ぎて元気なうちに集まろう」と有志が集まりました。前回の同窓会以来6年ぶりです。

これからは年に一度は生存を確認するため、この会を続けて行こうと思います。

(昭和46年卒 築岡 明)



昭和41年卒業生の同窓会

「振り返る・そしてこれから」

喜寿を間近に、全国から92名が集合して、卒業から57年目の同期会が開催されました。岡山城に移動し、祭り寿司を食べながら歓談しました。

昭和・平成・令和と三代にわたり長い旅を歩んできて、今、目に映る景色は一人一人様々でしょうが、同じ時間を過ごした仲間と、明日に向かってエールを交換しました。

(昭和41年卒 宮崎 勝秀)



岡山操山高等学校 昭和41年卒 17期喜寿同窓会 令和5年10月2日 於 岡山プラザホテル

昭和60年卒業生の同窓会

令和5年8月12日

「還暦同窓会に全員出席を目指す！」や台ずし 岡山駅前町

令和5年5月にコロナ感染症による行動制限がなくなり、ようやく復活した同窓会。私は過去2度参加しましたが、今回は27人の出席にとどまっています。開催の呼びかけは、今どきのSNSやメールなどによる情報発信で、どんどんその輪が広がっています。

還暦まであと3年。卒業後32年になりますが、この時は全員が笑顔で参加できるように、今後も情報発信と、同窓会という名の宴会を開催していきます。これからもずっと高校時代と同じように、仲のいい同級生でいたいと思っています。

(昭和60年卒 加藤 孝志)



令和4年10月27日

昭和40年卒業の有志のゴルフ大会です。平成12年12月に第1回を開催しました。年2～3回程度、20人位で楽しんでいます。また年1回、昭和47年卒業の後輩の方々とゴルフの「定期戦」で交流を深めています。団体戦の戦績は9勝8敗と勝ち越し、かろうじて先輩の面目を保っています。

(昭和40年卒 柴岡 元)



春の二操会ゴルフコンペのご案内です。

奮ってご参加ください！

日時：令和6年5月16日（木）

場所：グレート岡山ゴルフ倶楽部

※今回は「操山・朝日・大安寺・芳泉・一宮」5校の親睦ゴルフコンペとなります。

岡山二中・操山高校同窓会全体のゴルフコンペを、毎年、公式、春・秋と2回開催し、次回で86回目（43年間／年2回）を迎えます。

毎年1回、母校に部活等に役立ててくださると、10万円を寄贈しています。

（夏の会は非公式ですが次回で17回目を迎えます。）

近年、春の会において、朝日・大安寺・操山高校3校の親睦ゴルフコンペを開催していましたが、今後は毎年、芳泉・一宮高校も含めて5校開催を企画していきます。

二中・操山の卒業生ならどなたでも参加できます。皆様奮ってご参加をお願いいたします。

二操会 会長 宮崎 勝秀（昭和41年卒）

「岡山県第一岡山高等女学校 学び舎の跡」の記念碑移転

岡山県第一岡山高等女学校（以下、「一女」）の記念碑は、かつての学校跡である岡山市北区大供の旧貯金事務センター入口横に、一女同窓会により平成3年設置されました。その後、一女同窓会が解散する際に岡山操山高校同窓会に引き継がれています。そして、国が旧貯金事務センターを売却した際、撤去するよう依頼があり、岡山操山高校同窓会と岡山市役所が協議し、平成26年4月5日に学校跡であった岡山市役所南側の中庭に移設しました。

このたび、岡山市役所新庁舎の建設用地にあたるため、再度の移転依頼があり、昔の地図から一女の学校跡地内であることを確認した上で、旧貯金事務センターである駐車場の東側に令和5年2月4日移設したものです。

岡山市役所周辺に行かれた際には、探してみてください。

(田淵 薫 昭和50年卒)

岡山一女の記念碑の変遷の地図



お願い

各学年で同窓会を開催された時は、本会報に掲載いたしますので、写真と報告文を同窓会事務所までお送りください。

[岡山操山高校同窓会事務所(二中跡地)]

連絡先：〒703-8288 岡山市中区赤坂本町3-1

TEL・FAX：086-273-7502

E-mail：souzankaikan.dousoukai@amail.plala.or.jp

編集後記

三年越しの新型コロナウイルス感染症が五類に移行し、母校生徒の活動や同窓会も各地区、各年代でたくさん開催されました。同窓会報（6号）は、これらの活動報告や開催状況をできるだけ多く掲載いたしました。寄稿していただいた生徒さん・教職員・卒業生のおかげで編集、発行作業はスムーズに進むことができました。皆さまに感謝申し上げます。

黒住 克己（昭和51年卒）

今年の主な予定

(1) 操山・朝日・大安寺・芳泉・一宮 5校親睦ゴルフコンペ
[会期] 令和6年5月16日(木)

[場所] グレート岡山ゴルフ倶楽部

(2) 関東操山会

[会期] 令和6年6月16日(日)

[場所] ホテルグランドヒル市ヶ谷

(3) 梅操展

[会期] 令和6年10月22日(火)～27日(日)

[場所] 天神山文化プラザ 第1展示室

(4) 同窓会総会

[会期] 令和6年11月23日(土/祝)

[場所] 岡山プラザホテル